

2025. 4. 22

国際武器見本市に抗議

ママの会@ちばなど県庁前で宣伝

千葉県の「幕張メッセ」での武器見本市に反対する



シットインし抗議の声を上げる参加者17日、千葉県庁前

会」と「安保関連法に反対するママの会@ちば」は県庁前で17日、幕張メッセ（千葉市美浜区）で5月に予定されている国際武器見本市「DSEI Japan 2025」に抗議の宣伝をしました。

県内外から集まった80人の参加者は「県民の福祉増進のためにつくられた公共施設での開催に反対する。人の死を前提とした高額の高消費品の製造・売買は許さない」と訴えました。

宗教者、市民連合、日本共産党などの政党も参加し「県の責任は重大だ。宗旨宗派を超え協力してたたか

う」「党派を超えて諦めずに戦争反対の声を上げよう」とマイクを握りました。

共産党県議団、市議団は「県の『産業が発展し福祉向上につながる』との開き直りは許されない」「ガザでの虐殺加担を行政として

認めるべきではない」と訴え。白石ちよ参院千葉選挙区候補、斉藤和子元衆院議員、寺尾さとし中部地区委員長も参加し、「人を殺す道具で利益を上げるという恐ろしい考えを改めるべきだ。中止の声をともに広げよう」と呼びかけました。参加者は県庁に向かってシットイン（座り込み）し「幕張メッセでの武器見本市やめて」「県民守って」とコールしました。